

20年の歩み

History

2015

平成 27 年

合併10周年 — これからも ずっと… 栗原 —

合併10周年の節目の年を迎えた栗原市。「これからも ずっと…栗原をキャッチフレーズに様々な記念事業を展開し、栗原の魅力を全国へと力強く発信しました。また、2013年に設立された推進協議会のもと、地域住民や専門家が手を取り合って育んできた「栗駒山麓ジオパーク構想」が、日本ジオパークとして認定されました。栗原の歩みと挑戦が確かな形となって刻まれた平成27年を振り返ります。



「栗駒山麓ジオパーク」が日本ジオパークに認定(9月4日)



2015栗原市民まつり(8月29日)



栗原市合併10周年記念式典(8月1日)



今できることプロジェクト事業実施協定(4月2日)



合併10周年スタート宣言(4月1日)

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	1月																
28日(月)	13日(日)	12日(土)	23日(月)	8日(日)	15日(木)	9日(金)	26日(土)	19日(土)	11日(金)	4日(金)	29日(土)	16日(日)	8日(土)	2日(日)	1日(土)	5日(日)	1日(水)	9日(火)	30日(土)	10日(金)	2日(木)	1日(水)	31日(土)	16日(日)	11日(日)

- 平成27年栗原市成人式 ゲスト：岩田華怜氏(俳優)【若柳総合体育館】
- 副市長に佐藤智氏が就任
- 小泉勝病院事業管理者が退任
- 病院事業管理者に鈴木元悦氏が就任
- 栗原市合併10周年、10th Anniversary KURIHARA スタート宣言
- 放課後児童クラブの対象を小学校3年生から小学校6年生に拡充
- 育児や家事の支援、育児不安の傾聴支援等を行うことも家庭支援員訪問事業を開始
- 山王あおぞら保育園、おむすび保育園築館園(小規模保育事業所)を認可
- 市と河北新報社が「今できることプロジェクト」事業実施協定を締結
- 築館幼稚園、玉沢幼稚園、宮野幼稚園、富野幼稚園を再編した新しい「築館幼稚園」入園式
- ホッケー強豪国のオーストラリアから中・高校生のクラブチームを招き、市内中学校・高等学校のホッケー部と交流試合開催(7月13日)【築館多目的競技場・一迫多目的広場】
- 栗原市合併10周年記念公演ミュージカル「広い宇宙の中で」を公演【栗原文化会館】
- 市議会議長に濁沼一孝氏、副議長に佐藤悟氏が就任
- 「栗原とくどく商品券」、「栗原くらし応援商品券」、「くりはら魅力発見旅行券」発売・交付開始
- くりはら田園鉄道公園芝生広場がオープン【若柳地区】
- 栗原市合併10周年記念式典及び平成27年度栗原市表彰式【栗原文化会館】
- 記念講演「ふるさとを思う」 さだまさし氏(シンガーソングライター)【栗原文化会館】
- 栗原市合併10周年記念「栗原市民芸術祭」を開催【栗原文化会館】
- 栗原市合併10周年記念NHK「俳句王国がゆく」公開収録【若柳総合文化センター】
- くりはら想い出の歌DVDを発行
- 栗原市合併10周年記念「2015栗原市民まつり」これからもずっと…栗原「イオンスーパーセンター栗原志波姫店特設会場」
- 「栗駒山麓ジオパーク」が日本ジオパークに認定
- 平成27年9月関東・東北豪雨により宮城県内に東北初の大雨特別警報が発表され、市内で堤防決壊などの被害が発生 死者2人、避難者698人、床上浸水86棟
- 栗原市合併10周年記念講演会「宇宙へ みんなの夢を子どもたちに」講師：阿部新助氏(日本大学理工学部航空宇宙工学科准教授)【若柳総合文化センター】
- 高円宮牌2015女子ホッケー日本リーグが市内を会場に開催(9月27日)【築館多目的競技場・一迫多目的広場】
- 第54回全日本登山体育大会宮城大会(9月11日)【栗駒山】
- 丸電プレス工業株式会社進出決定【金成工業団地】
- 栗原市合併10周年記念「第1回栗原ハーフマラソン大会」【若柳地区栗原市ハーフマラソンコース】
- 栗原市合併10周年記念「海上自衛隊横須賀音楽隊コンサート」【栗原文化会館】
- 栗原市合併10周年記念「心にきざむ文化講演会 講師：茂木健一郎氏(脳科学者)【栗原文化会館】
- 国道4号築館バイパスが市道栗原中央線まで開通【志波姫地区】
- 第2大林農工団地(若柳金成インター工業団地)完成【若柳地区】

第1回栗原ハーフマラソン大会(11月8日)



高円宮牌2015女子ホッケー日本リーグ(9月26日~27日)



関東・東北豪雨による被害(9月11日)



くりはら田園鉄道公園芝生広場オープン(7月5日)



開所した築館幼稚園(4月10日)



20年の歩み

History

2017

平成 29 年

記憶をつなぎ、備えを強化した一年 — 復興と防災の歩み —

惜しまれつつ2007年に廃線となった「くりはら田園鉄道」の施設が「くりはら田園鉄道公園」として生まれ変わり、グランドオープンしました。防災分野では、台湾花蓮縣消防局が前年に引き続き栗原市総合防災訓練に参加。さらに、石巻市・女川町との間で原子力災害時における住民の広域避難協定を締結し、災害対応力の強化を図りました。こうした震災復興、防災、観光の取り組みが高く評価され、栗原市は地方自治法施行70周年記念として総務大臣表彰を受賞しました。記憶を守り、未来へ備えた平成29年を振り返ります。



栗原市に訪された台湾南投市の皆さん
(6月7日～8日)



「瀬峰神楽」を市無形民俗文化財に指定
(5月22日)



くりでんミュージアム
完成(4月1日)



開庁した一迫総合支所(3月21日)



台湾花蓮縣と防災交流(3月14日～18日)

12月	11月	10月	9月	8月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
29日(金)	14日(火)	13日(金)	1日(金)	26日(土)	18日(日)	1日(月)	1日(土)	14日(火)	24日(金)	8日(日)
7日(木)	12日(日)	7日(木)	7日(木)	18日(日)	22日(月)	30日(日)	21日(火)	21日(火)	31日(火)	
1日(金)	14日(土)	14日(金)	1日(金)	7日(水)	20日(土)	14日(金)	1日(土)	14日(火)		

- 平成29年栗原市成人式 ゲスト：ワッキー氏(お笑いタレント)／若新雄純氏(コンサルタント・プロデューサー)【若柳総合体育館】
- 佐藤智副市長が退任
- 【第2次栗原市総合計画】を策定
- 台湾花蓮縣主催の防災・救助訓練に、市消防本部特別救助隊が参加(18日)【台湾花蓮縣】
- 一迫総合支所開庁式
- くりでんミュージアムが完成し、くりはら田園鉄道公園がグランドオープン【若柳地区】
- 第3子以降の児童が小学校入学する際の補助、小学校入学支援事業を開始
- 放課後児童クラブの利用を土曜日まで拡充
- 築館小学校と玉沢小学校を再編した新しい「築館小学校」開校式
- ホッケー強豪国のオーストラリアから中・高校生のクラブチームを招き、市内中学校・高等学校のホッケー部と交流試合開催(24日)【一迫多目的広場】
- 佐藤勇栗原市長が退任
- 亀井芳光教育長が退任
- 栗原市長に千葉健司氏が就任
- 市議会議長に瀬戸健治郎氏、副議長に相馬勝義氏が就任
- 築館宮野地区で大規模な火災が発生(13世帯24棟が被害のうち15棟が全焼)
- 副市長に千葉章氏が就任
- 教育長に佐藤新一氏が就任
- 「瀬峰神楽」を市無形民俗文化財に指定
- 台湾南投市政府代表团、市長をはじめ24人が栗原市を訪問(8日)
- 台湾花蓮縣消防局が参加し、平成29年度栗原市総合防災訓練を実施【サン・スポーツランド栗駒】
- 2017栗原市民まつり「ぎゅぎゅつくりはら」～届けます栗原のおもてなし～【イオンスーパーセンター栗原志波姫店特設会場】
- 1歳未満の子育て世帯を対象に赤ちゃん用品支給事業を開始
- 第11回全国和牛能力共進会宮城大会(11日)において、栗原市から6頭が入賞【夢メッセみやぎ】
- 「人の沢遺跡」が国史跡に指定【築館地区城生野】
- 平成29年度栗原市礼遇者推戴式並びに表彰式【栗原文化会館】
- 第3回栗原ハーフマラソン大会【若柳地区栗原市ハーフマラソンコース】
- 心にきざむ文化講演会 講師：鈴木明子氏(プロフィール)【栗原文化会館】
- 震災復興や防災・観光の取り組みが評価され、栗原市が地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰を受賞【東京国際フォーラム】
- khb東日本放送主催の第16回みやぎふるさとCM大賞で、市の応募作品「栗原ニュース」(高橋将さん制作)が映像賞を受賞
- 石巻市と栗原市が原子力災害時における住民の広域避難協定を締結
- 女川町と栗原市が原子力災害時における住民の広域避難協定を締結
- 台北市体育総会陸上競技協会招待「こんぱんは台北ハーフマラソン大会」に選手団6名を派遣

ゲストも迎え楽しく走るランナー(11月12日)



第11回全国和牛能力共進会宮城大会
(9月7日～11日)



台湾花蓮縣消防局も参加し防災訓練を実施
(6月18日)



オーストラリアホッケークラブ
チームと交流試合
(4月21日～24日)



20年の歩み

History

2018

平成30年

記憶を胸に、未来をつなぐ — 復興と誇りの年 —

甚大な被害をもたらした、平成20年岩手・宮城内陸地震から10年を迎える節目の年であり「追悼式」や「10年メモリアル国際シンポジウム」を開催しました。また、栗原市観光案内所のリニューアルや、栗原市栗駒特産物直売センター「山の駅くりこま」がオープンするなど、地元の観光資源やイベント情報を発信する拠点を整備しました。観光振興と地域活性化の核となる施設として、今後も、地元の魅力を発信する取り組みがさらに広がっていくことが期待される、そんな平成30年を振り返ります。



スマイル栗なび! アプリ配信 (2月1日)



山の駅くりこまオープン (4月20日)



平成20年岩手・宮城内陸地震追悼式 (6月14日)



第1回秋の栗原収穫祭in巣鴨 (10月20日)



晴天の下、マラソンを楽しむランナー (11月11日)

12月	11月	10月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
15日(土)	11日(日)	7日(日)	25日(土)	6日(金)	14日(木)	1日(火)	1日(日)	1日(木)	1日(木)	7日(日)

- ・平成30年栗原市成人式 ゲスト・清水 宏保氏(元スピードスケート選手/木山 裕策氏(シンガーソングライター)/劇団「ホンジンプロジェクト」若柳総合体育館
- ・母子健康手帳の機能を持ち子育てをサポートするスマートフォンアプリ「スマイル栗なび!」を配信
- ・花山診療所が新築移転し診療を開始
- ・「NHKのご自慢」公開生放送【栗原文化会館】
- ・宮野小学校と築館中学校の栗原中央病院分校を閉校
- ・産業経済部を農林振興部と商工観光部に再編
- ・マイナンバーカードを利用し住民票などのコンビニ交付サービス開始
- ・瀬峰幼稚園、瀬峰保育所を幼保一体施設として開園、開所
- ・マリノ保育園(小規模保育事業所)を認可
- ・くりこま高原駅構内「栗原市観光案内所」をリニューアルオープン
- ・栗原市栗駒特産物直売センター「山の駅くりこま」がオープン【栗駒地区】
- ・ホッケー強豪国のオーストラリアから中・高校生のクラブチームを招き、市内中学校・高等学校のホッケー部と交流試合開催(23日)【築館多目的競技場】
- ・「栗原市洪水・土砂災害ハザードマップ」を全世帯に配布
- ・平成20年岩手・宮城内陸地震 栗原市追悼式【栗原文化会館】
- ・くりはら市民大学開講式【金成庁舎】
- ・平成20年岩手・宮城内陸地震10年メモリアル国際シンポジウム(7日)【この花さくや姫プラザ】
- ・南投市学校交流選手団が若柳中学校及び志波姫中学校卓球部と交流親善試合(21日)【若柳中学校】
- ・「第50回宮城県消防操法大会」ポンプ車操法の部において栗原市消防団金成地区団チームが準優勝【サン・スポーツランド栗駒】
- ・平成30年7月豪雨支援のため広島県府中市に職員2人派遣
- ・2018栗原市民まつり「ぎゅぎゅっとくりはら」THE 栗原祭「イオンスーパーセンター栗原志波姫店特設会場」
- ・心なきさむ文化講演会 講師・高橋 克彦氏(浮世絵研究者・作家)【栗原文化会館】
- ・第1回秋の栗原収穫祭in巣鴨を開催【東京都豊島区栗鴨地蔵通り商店街】
- ・台湾南投市へ市長をはじめ市議会議員及び市内産業・経済・観光団体の代表者が産業交流訪問(24日)
- ・第4回栗原ハーフマラソン大会【若柳地区栗原市ハーフマラソンコース】
- ・2020年東京オリンピック強化事業としてホッケー男子日本代表チームとドイツ23歳以下代表チーム、カナダ代表チームとの3か国親善試合を開催(23日)【築館多目的競技場】
- ・平成30年度栗原市表彰式【栗原文化会館】
- ・knb東日本放送主催の第17回みやぎふるさとCM大賞で、市の応募作品「おいでよ、くりはら」(宮東 祐貴さん制作)が映像賞を受賞
- ・くりでん創立100周年祭(16日)【くりはら田園鉄道公園】

くりでん創立100周年祭 (12月15日)



栗原市表彰式 (11月23日)



ホッケー男子3か国親善試合 (11月13日~23日)



栗原市観光案内所リニューアルオープン (4月1日)



20年の歩み

History

2020

令和2年



新型コロナウイルス感染症の影響に対する支援制度

栗原市民まつり 開催中止

8月29日(土)の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とします。

第6回栗原ハーフマラソン大会中止

11月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とします。

商工観光部産業戦略課
☎(23)1220

教育部社会教育課
☎(42)3514



熱戦を繰り広げる中学球児(8月10日)



発掘された「弩」から復元した模型(東北職業能力開発大学校製作)(2月14日)



発掘された「弩」

11月	10月	8月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
23日(月)	24日(土)	8日(土)	1日(月)	1日(金)	1日(水)	2日(月)	3日(月)	4日(土)
8日(日)	29日(土)	10日(月)	14日(火)	15日(水)	7日(火)	14日(金)	12日(日)	

- ・宝島社発行の「田舎暮らしの本」2月号、「2020年版」住みたい田舎「ベストランキング」で東北第2位となる
- ・令和2年栗原市成人式 ゲスト：青空応援団/マギー審司氏(マジシャン)【若柳総合体育館】
- ・「栗原市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置
- ・国史跡伊治城跡から出土した古代の武器「弩」が県有形文化財に指定
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小中学校を春休みを挟んで5月20日まで臨時休校
- ・住まいる栗原シェアリングタウン事業「眺望の丘南郷」宅地分譲受付開始【志波姫地区】
- ・東京など7都府県に新型コロナウイルス等対策特別措置法による「緊急事態宣言」が発令され、その後、全都道府県に拡大(5月25日解除宣言)
- ・新型コロナウイルス感染症対応のスローガンとして「コロナに負けねべー栗原市!!」が選定される
- ・新型コロナウイルス感染症の影響に対する「栗原市市民生活再生推進本部」及び「栗原市市民生活再生推進室」設置
- ・栗原中央病院において新型コロナウイルス感染症患者受入れ病床の運用を開始
- ・「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」特別定額給付金を支給
- ・仙台圏からの移住検討者の身近な相談窓口として「仙台くりはらオフィス」を開設(仙台フォアラス8階シェアオフィスTAGCommunity)
- ・市内小中学校の夏休みを8日から19日までの12日間に短縮
- ・第7回山崎武司杯東北中学野球選抜交流大会【栗駒野球場】
- ・2020栗原市民まつり新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・秋の栗原収穫祭in巣鴨2020を開催【東京都豊島区巣鴨地蔵通り商店街】
- ・第6回栗原ハーフマラソン大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・栗原市合併15周年記念式典及び令和2年度栗原市表彰式【栗原文化会館】
- ・初代栗原市長佐藤勇氏を栗原市名誉市民第1号に推戴
- ・台湾南投市との姉妹都市提携調印式【オンライン】

15年の歩み、未来をつなぐ

— 共に乗り越えた栗原の絆 —

栗原市合併15周年の節目の年として、記念式典の開催や台湾「南投市」との姉妹都市提携の締結を行いました。また、仙台に交流創造拠点として「仙台くりはらオフィス」を開設しました。新型コロナウイルスが猛威を振るい、市内小中学校では長期臨時休校となり、また、各種事業の中止などを余儀なくされ社会生活が停滞しました。「コロナに負けねべー栗原市!!」を合言葉に、感染拡大防止を図りながら市民の暮らしを守る取り組みを進めた令和2年を振り返ります。

台湾南投市姉妹都市提携調印式(11月23日)



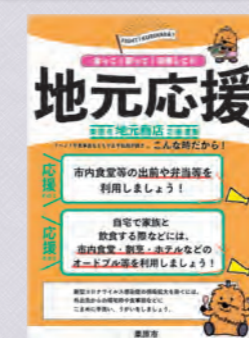
栗原市合併15周年記念式典(11月23日)



巣鴨で味わう栗原の特産品(10月24日)



交流創造拠点「仙台くりはらオフィス」(6月1日)



コロナの影響を受ける地元商店の応援

20年の歩み

History

2021

令和3年

困難の中で輝いた挑戦と学び — 未来への歩み —

新型コロナウイルス感染症対策としてワクチン接種などを進めるとともに、感染拡大の影響を受けた市民や事業者への生活支援に全力で取り組んだ一年でした。そのような中、市民が「いつでもどこでも」だれでも「学べる生涯学習の拠点」として新若柳公民館が開館しました。また、東京オリンピックが開催され、栗原市出身の三橋亜記選手が女子ホッケー競技日本代表として3大会連続で五輪出場を果たしました。長引く新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、夢と希望を感じられた令和3年を振り返ります。



旧高橋家住宅が国有有形文化財に登録(2月26日)



第2次栗原市総合計画 後期基本計画 (12月17日)



栗駒六日町「はばたく商店街30選」(12月22日)

12月	11月	9月	8月	7月	5月	4月	2月	1月
22日(水)	7日(日)	13日(月)	20日(金)	25日(日)	1日(土)	1日(木)	26日(金)	4日(月)
19日(日)	14日(金)	28日(土)	27日(金)	25日(火)	30日(金)	19日(火)	10日(日)	
17日(金)	13日(日)	27日(金)	18日(火)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
5日(日)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
1日(水)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
23日(火)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
14日(日)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
14日(日)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
23日(火)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
1日(水)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
5日(日)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
17日(金)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
19日(日)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	
22日(水)	7日(日)	27日(金)	17日(月)	17日(月)	5日(月)	10日(日)	19日(火)	

- 宝島社発行の「田舎暮らしの本」2月号「2021年版 住みたい田舎」ベストランキング」で東北第1位に返り咲き、5年連続ベスト3にランクイン
- 市民生活部健康推進課内に新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策班を設置
- 令和3年成人式、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的に次年度に延期
- 大塚製薬株式会社と市民の健康づくりや災害対策の推進に関する連携協定を締結
- 「旧高橋家住宅」風の沢ミュージアムの「主屋」及び「馬屋」が国登録有形文化財に登録【一迫地区片子沢】
- 市民生活部内に新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置
- 不育症検査費用助成事業を開始
- 乳幼児精神発達精密健康診査を開始
- 宮城県に新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が適用(5月11日まで)
- 千葉健司 栗原市長、菅原信一 副市長が退任
- 栗原市長に佐藤智氏が就任
- 市議会議長に佐藤千昭氏、副議長に高橋勝男氏が就任
- 新型コロナウイルス感染症ワクチン高齢者(75歳以上)への接種開始
- 副市長に佐藤克彦氏が就任
- 株式会社DG Technologiesと立地協定を締結
- 第32回オリンピック競技大会(東京2020オリンピック競技大会)に、築館地区出身の三橋亜記選手(女子ホッケー)が出場(7月31日)
- 宮城県に新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が適用(8月26日まで)
- 宮城県に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令(9月12日まで)
- 2021 栗原市民まつり 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 宮城県に新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が適用(9月30日まで)
- くりはら田園鉄道公園くりでんミュージアム入館者5万人達成
- 第7回栗原ハーフマラン大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 令和3年度栗原市礼遇者推戴式並びに表彰式【栗原文化会館】
- 新若柳公民館が開館
- 東北民謡の祭典IN栗原2021【栗原文化会館】
- 「第2次栗原市総合計画後期基本計画」を策定
- 大山日出男セクステットジャズコンサート2021 in くりはら【栗原文化会館】
- 栗駒地区 六日町通り商店街が経済産業省「はばたく商店街30選」に選出

新しく開館した若柳公民館(12月1日)



くりでんミュージアム入館者5万人達成(11月7日)



20年の歩み

History

2022

令和4年

新たな息吹、戻りつつある賑わい

— 希望の一步 —

新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種や新しい生活様式の定着などにより、徐々に収束の兆しを見せ始めました。感染対策を講じ、規模を縮小しての開催となりましたが、3年ぶりとなる「栗原市民まつり」や「栗原ハーフマラソン大会」などには、市内外から多くの来場があり、少しずつ賑わいが戻ってきていることが感じられました。

また、中学生ホッケーの全国大会が栗原市で初めて開催され、栗原市から出場した男女それぞれのチームは、予選を勝ち進み、決勝トーナメントでも健闘しました。そんな令和4年を振り返ります。



開園した若柳認定子ども園(4月1日)



厚生労働省宮城労働局と雇用対策協定締結(8月1日)



栗駒山麓ジオパークビジターセンター来館者5万人達成(9月17日)

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	1月
3日(土)	7日(月)	15日(土)	11日(日)	1日(月)	1日(金)	5日(日)	27日(金)	1日(金)	16日(水)	8日(土)
23日(水)	14日(日)	17日(土)	27日(土)	2日(火)				10日(月)	20日(木)	
21日(月)	13日(日)		19日(金)							

- ・栗原市成人式(令和3年新成人)【若柳総合体育館】
- ・栗原市成人式(令和4年新成人)【若柳総合体育館】
- ・PCR検査センターをくりはら交流プラザ(エポカ2)内に開設
- ・福島県沖を震源とする地震により築館、若柳、志波姫地区で震度6弱を観測
- ・白鳥省吾記念館名誉館長に佐藤吉一氏を委嘱
- ・若柳認定子ども園(若柳よしの幼稚園、若柳川北保育所、若柳川南保育所を再編を保育所型認定子ども園として開園)
- ・市内小学校及び義務教育学校前期課程で25人編成による少人数学級を導入
- ・産後サポート事業(産後ケア事業、産婦健康診査)を開始
- ・出産・子育て応援給付金事業(伴走型相談支援)を開始
- ・「花山の千年クロベ」が県天然記念物に指定【栗駒国定公園内の花山本沢岳山】
- ・(仮称)栗原インターチェンジ道路改良工事安全祈願祭
- ・マイナンバーカード出張申請受付サービスを開始
- ・厚生労働省宮城労働局と雇用対策協定締結
- ・「第9回山崎武司杯東北中学野球選抜交流大会」開催(3日)【栗駒野球場】
- ・第52回全日本中学生ホッケー選手権大会(22日)【築館多目的競技場・一迫多目的広場】
- ・2022栗原市民まつり「きてみらいんくりはら市」【イオンスーパーセンター栗原志波姫店特設会場】
- ・仙台フィルハーモニー管弦楽団コンサートinくりはら【栗原文化会館】
- ・栗駒山麓ジオパークビジターセンター来館者5万人達成
- ・心にきざむ文化講演会 講師・舞の海秀平氏(元関取)【若柳総合文化センター】
- ・(一社)はなやまネットワーク「第9回ディスカバー農山漁村の宝」奨励賞受賞
- ・第8回栗原ハーフマラソン【若柳地区栗原市ハーフマラソンコース】
- ・第17回日本ジオパークネットワーク全国研修会in栗駒山麓開催(23日)
- ・令和4年度栗原市表彰式【若柳総合文化センター】
- ・knb東日本放送主催の第21回みやぎふるさとCM大賞で、市の応募作品「つづきは栗原市で」(佐藤暁人さん制作)が金賞を受賞

第52回全日本中学生ホッケー選手権大会(8月19日~22日)



霧の中を駆け抜けるランナー(11月13日)



はなやまネットワーク「第9回ディスカバー農山漁村の宝」奨励賞受賞(11月7日)



20年の歩み

History

2023

令和5年

活気が戻り、記憶をつなぐ

— 希望と共に歩んだ一年 —

平成20年岩手・宮城内陸地震の発生から15年の節目を迎え、震災復興祈念シンポジウムを開催し、震災の記憶を伝え、後世につないでいくことの大切さを再認識しました。

また、結婚・出産・子育てが安心してできる環境をつくるため、教育に要する費用の負担を軽減する、市立学校における学校給食費無償化事業を新たに実施しました。

長らく脅威となっていた新型コロナウイルス感染症は、国の取り扱いが5月から緩和され、市内各地で多くの行事が開催されるなど、かつての活気が戻ってきた年でもありました。そんな令和5年を振り返ります。



市内小中学校給食費無償化(4月1日)



日本RV協会包括連携に関する協定(5月22日)



花山小学校児童による太鼓の演奏(11月12日)



宮野小学校創立150周年を祝う記念創作(12月9日)

12月	11月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	1月
14日(木)	12日(日)	28日(木)	5日(土)	1日(土)	3日(土)	20日(土)	1日(土)	8日(日)
9日(土)	26日(土)	26日(土)	1日(土)	27日(火)	28日(日)	19日(金)	8日(日)	1日(土)
8日(金)	23日(木)	23日(木)	27日(日)	22日(月)	12日(金)	12日(金)	8日(日)	8日(日)
2日(土)	15日(水)	15日(水)	27日(月)	22日(月)	8日(月)	8日(月)	8日(日)	8日(日)
1日(金)	12日(日)	12日(日)	27日(月)	22日(月)	8日(月)	8日(月)	8日(日)	8日(日)

- ・栗原市二十歳を祝う会 ゲスト：狩野英孝氏(お笑いタレント)【若柳総合体育館】

- ・学校給食費無償化事業を開始

- ・妊産婦健康診査通院支援事業を開始

- ・新生児聴覚検査費用助成事業を開始

- ・すこやか子育て支援給付事業の第1子・第2子の出生祝金を2万円から5万円に増額

- ・赤ちゃん用品支給事業の1か月の支給額を3千円から5千円に増額

- ・地域子ども・子育て支援事業(くりっ子ドクター子育て相談事業)を開始

- ・幸せを運ぶごうのとり応援事業(不妊治療への助成)を開始

- ・栗原市奨学金返還支援事業(市内企業就職者への奨学金返還支援)を開始

- ・新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が2類相当から5類に変更。「栗原市新型コロナウイルス感染症対策本部」を廃止

- ・市議会議員に 高橋 渉氏、副議長に 濁沼 一孝氏が就任

- ・佐藤 新一 教育長が退任

- ・教育長に 千葉 睦子氏が就任

- ・一般社団法人 日本RV協会と、包括連携に関する協定締結

- ・令和5年度宮城県林野火災防ぎよ訓練【一迫中央公園】

- ・平成20年岩手・宮城内陸地震15年震災復興祈念シンポジウム【栗原文化会館】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に対する「栗原市市民生活再生推進本部」及び「栗原市市民生活再生推進室」を廃止

- ・小児科や産婦人科医療施設の開設経費に対する市の助成事業を活用し、築館地区に小児科医院が開院

- ・大相撲時津風部屋夏合宿(8日)【みちのく伝創館】

- ・2023栗原市民まつり「巡り会っちゃいなよ〜くりはらで。」【イオンスーパーセンター栗原志波姫店特設会場】

- ・有限会社狩野農友(栗駒桜田上)の精米が宮城県代表として新嘗祭の献上米に選定

- ・第9回栗原ハーフマラソン大会【若柳地区栗原市ハーフマラソンコース】

- ・花山小学校創立150周年記念式典

- ・公益社団法人日本ホッケー協会から「公式ホッケータウン」として認定

- ・令和5年度栗原市表彰式【栗原文化会館】

- ・株式会社e-Mobility Powerと、栗原市内のEV及び充電インフラの普及促進に向けた連携協定締結

- ・新志波姫公民館が開館

- ・knb東日本放送主催の第22回みやぎふるさとCM大賞で、市の応募作品「#栗原(佐藤 暁人さん、千葉 翔太さん、宮東 祐貴さん制作)が映像賞を受賞

- ・高清水小学校創立150周年記念式典

- ・宮野小学校創立150周年記念式典

- ・栗駒山麓ジオパークが日本ジオパークに2度目の再認定



小児科医院が開院(7月1日)



コロナ禍以前に実施していた種目も復活して開催されたハーフマラソン(11月12日)



公式ホッケータウン認定(11月15日)



栗駒山麓ジオパークが日本ジオパークに再認定(12月14日)

